

開始16分で4失点 米国に2-5屈す

日刊スポーツ **2015年** (平成27年) **7月6日**
PDF号外 火曜日

- 中米
- コロンビア
- ドイツ
- フランス
- 韓国
- ブラジル
- オーストラリア
- 日本
- オランダ
- ルウェー
- イングランド
- カナダ
- スイス

米国に敗れ、2連覇を逃した日本は、レブン(共同)。切り込み写真(後半、ヘディングで競り合う澤(10)と米国ワンプック(共同)。同回は優勝した米国イレブン(AP)



W杯連覇ならず

◆5日17時(日本時間6日8時) ◆カナダ・バンクーバー・BCブレーススタジアム

日本	2	{	1-4	}	5	米国
(C組1位)			1-1			(D組1位)

前半3分	【米国】	ロイド
前半5分	【米国】	ロイド
前半14分	【米国】	ホリデー
前半16分	【米国】	ロイド
前半27分	【日本】	大儀見
後半7分	【日本】	オウンゴール
後半9分	【米国】	ヒース

最後のW杯澤に悔いなし



途中出場で攻守に奮闘したMF澤穂希(36)は「取られてはいけない時間帯に3失点してしまったのは痛かった。今、みんなが持っている力をすべて出し切った。これが今、自分たちの結果だと思う。今回、自分の位置付けとしては最後のW杯と思って臨みました。悔いなく終えることができました」と話した。



2015 女子W杯
カナダ大会

なでしこジャパン(FIFAランキング4位)のW杯連覇はならなかった。米国(同2位)を相手に、MFロイドにハットトリックを許すなど前半16分までに大量4失点。同27分のFW大儀見優季(27)ウォルフスブルク)のゴールなどで2点は返したが、W杯決勝としてはワーストの5失点で敗れた。なでしこが失点を喫したのは06年11月23日の親善試合ドイツ戦(3-6で敗戦)以来。米国は4大会ぶり史上最多3度目の優勝。